




ION[®]
PRO100BT

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://ionaudio.jp>

ION

<お問い合わせ>

インミュージック ジャパン株式会社
カスタマーサポート部

電話 0466-86-9505

受付時間 9:30 -12:00 13:00 -17:30
(月～金曜日・祝祭日は除く)

ユーザーガイド

はじめに

同梱品

- ・ PRO100BT
- ・ 電源アダプター
- ・ ダストカバー取付ヒンジ x 2
- ・ ターンテーブルベルト(プラッターに付属)
- ・ プラッター
- ・ プラスチック製レコード針カバー
- ・ スリップマット
- ・ 45 回転用センターアダプター
- ・ ステレオ RCA ケーブル
- ・ Software Download Card
- ・ ユーザーガイド/保証書

サポート

本製品の最新情報（システム要件、互換情報など）や、修理・サポートなどに関しては、Ion Audio のホームページ (<http://ionaudio.jp>) をご覧ください。

セットアップ

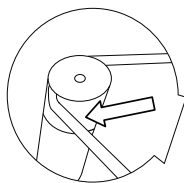
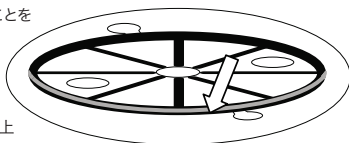
PRO100BTにダストカバーを取り付ける

1. ダストカバー取付ヒンジ（梱包の発泡スチロールの内側のビニール袋の中に入っています）を取り出し、右下の写真のようにダストカバー背面の窪んでいるプレートへヒンジのクリップの部分を挟むように挿入します。
2. ヒンジを取り付けたダストカバーを持ち、ヒンジの足の部分をターンテーブル背面のスペースへ奥まで挿入します。
3. ダストカバーを閉じて、取り付けは完了です。



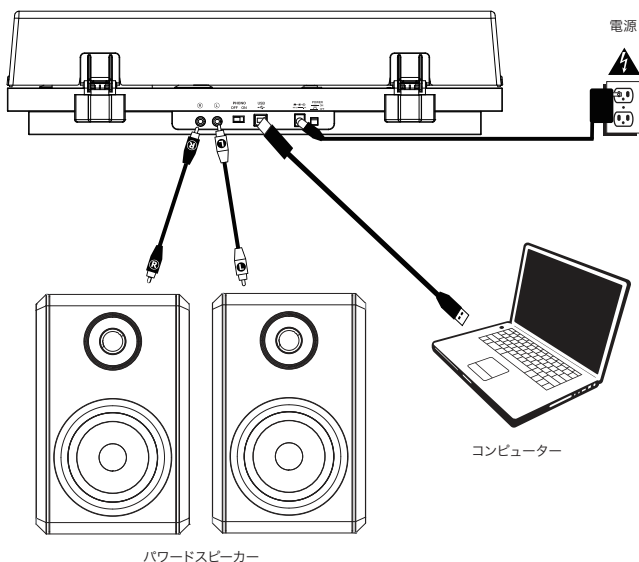
ターンテーブルベルトを取り付ける

1. PRO100BTに電源アダプターが接続されていないことをご確認ください。
2. 初めて使用する場合：パッケージからブラッターを取り外してください。
既に使用中の場合：PRO100BTからブラッターを真上へ上げて取り外してください。
3. ブラッターを裏返しにし平らな場所に置き、ベルトがブラッターの内側のリングの中央にねじれなくまっすぐ巻かれるよう調整します。
4. ブラッターを表側に戻し、親指でブラッターの穴からベルトの一部分を慎重に持ち上げます。ブラッターを中央の軸に乗せながら、持ち上げているベルトをモーターの回転軸にひっかけます。
5. 電源アダプターをターンテーブルに接続し、ターンテーブルの電源をオンにしてください。
6. 再生 / 停止ボタンを押し、ブラッターが回転するかどうかを確認してください。回転しない場合は、もう一度上記の手順を確認してください。



接続例

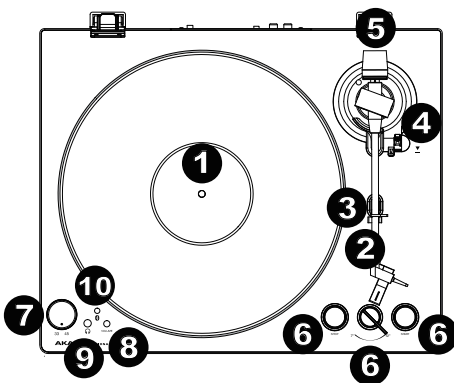
はじめに>同梱品に記載されていないものは別売です。



各部の名称と機能について

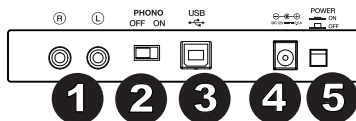
トップパネル

1. **ブラッター**：ここにスリップマットを置き、その上にレコード盤を載せます。
2. **トーンアーム**：トーンアームは手で直接、または昇降レバーを使って上げ下げを行います。
3. **アームクリップ**：使用していないトーンアームを固定します。
4. **昇降レバー**：トーンアームの上げ下げを行います。
5. **カウンターウェイト**：針圧を調整する重りです。付属のカートリッジに合わせて、既にバランスが調整されています。
6. **7"/12" スイッチ / Auto-Start/Stop**：再生するレコード盤のサイズに合わせて、7"/12" スイッチで、7 インチか 12 インチかを選択します。Start ボタンを押すと、自動的にトーンアームが上がり、レコード盤の上に移動して曲の頭に針を落とします。レコード盤の最後まで再生が終わるか、または再生中にStop ボタンを押した場合、トーンアームは自動的に上がり、元の位置まで戻ります。
7. **33/45 回転セレクター**：再生するレコード盤に合わせて回転数を選択します。
8. **VOLUME ノブ**：ヘッドフォン出力と Bluetooth 出力の音量を調整します。
9. **ヘッドフォン出力端子**：ここにヘッドフォンを接続します。
10. **Bluetooth ボタン**：このボタンを押すと Bluetooth ペアリングを開始します。5 分間、ペアリングする Bluetooth スピーカーが見つからない場合は Bluetooth 送信を停止し、LED が消灯します。既にペアリングしている場合は、このボタンを押すと Bluetooth スピーカーとのペアリングが解除されず。



リアパネル

1. **RCA 出力端子**：再生中のレコードの音声を出力します。
2. **PHONO ON/OFF スイッチ**：PRO100BTのRCA出力端子から接続する機器やアンプに PHONO 入力がない場合に、このスイッチをオンにします。接続先のPHONO 入力を使用する場合はスイッチをオフにします。
3. **USB 音声出力端子**：付属の USB ケーブルで PRO100BTとコンピューターを接続します。この USB 接続で ターンテーブルからコンピューターへ音声を送ることができます。詳細は[操作方法](#) > [コンピューターの設定](#)の項目を確認してください。
4. **電源アダプター端子**：付属の電源アダプターを使用して、コンセントと接続してください。
5. **POWER ボタン**：このボタンで、PRO100BTの電源のオン・オフを切り替えます。



操作方法

はじめに

1. PRO100BTに付属の電源アダプターを接続し、電源ボタンで本体の電源をオンにしてください。
2. カートリッジからレコード針カバーを取り外してください。
3. プラッターの上にスリップマットを置き、その上にレコード盤を載せます。45回転のレコードを再生する場合は、レコード盤を載せる前に45回転用センターアダプターをプラッターの中央に設置してください。
4. **33/45回転セレクター**を使用して、プラッターの回転速度を再生するレコード盤に合わせて選択します。
5. 7"/12" スイッチで、再生するレコード盤のサイズを選択します。
6. **Start** ボタンを押すと自動的にトーンアームが移動して再生が始まります。
7. レコード盤の最後まで再生が終わるか、または再生中に **Stop** ボタンを押した場合、トーンアームは自動的に上がり、元の位置まで戻ります。

PRO100BTをBluetoothスピーカーとペアリングする

PRO100BTはBluetooth送信機を搭載しており、Bluetoothスピーカーにワイヤレスで音声を送ることができます。

1. Bluetoothスピーカーの電源をオンにし、ペアリングできる状態になっていることを確認します。
2. PRO100BTの電源をオンにします。
3. PRO100BTの **Bluetooth** ボタンを押して離すとBluetooth機器とのペアリングを開始します。PRO100BTとBluetoothスピーカーが接続されれば、Bluetooth LEDが青く点灯します。
注意：PRO100BTは最も近くにあるBluetoothスピーカーと接続します。もし5分間、Bluetoothスピーカーが見つからない場合、Bluetooth送信を停止しLEDが消灯します。
4. PRO100BTでレコードを再生します。もし再生 / 停止ボタンのあるBluetoothスピーカーと接続していて音声が聴こえない場合は、スピーカーの再生 / 停止ボタンを押します。
5. 必要であればBluetoothスピーカーのボリュームまたは、PRO100BTの **VOLUME** ノブを調整しPRO100BTの音量を調整します。
6. ペアリングを解除するには、PRO100BTの**Bluetooth** ボタンを押す、または電源をオフにするか、BluetoothスピーカーのBluetoothペアリングをオフにします。

注意：Bluetoothスピーカーに接続する際には、その他のBluetooth受信機 / スピーカーをPRO100BTの範囲外（およそ9m以上）に移動するか、電源をオフにしてください。

録音

楽曲をコンピューターへ録音するには、EZ Vinyl/Tape Converter ソフトウェアと USB ケーブルを使用します。EZ Vinyl/Tape Converter を使用して、アナログレコードの音声を簡単にコンピューターへ録音することができます。保存したデータは、CD に焼いたり携帯音楽再生プレーヤーへ取り込んだりすることができます。

ソフトウェアをダウンロードとインストールについて、または使用方法についてはPRO100BTの製品ページ (<http://ionaudio.jp>) を参照してください。

録音を開始する前には、**コンピューターの設定>コンピューターのサウンドカードを既定の再生デバイスに設定する**の項目を参照してください。

1. EZ Vinyl/Tape Converter をインストールし、付属の USB ケーブルで PRO100BTの USB 端子とコンピューターを接続します。
2. コンピューターの、**スタートメニュー>すべてのプログラム** (Windows) または**アプリケーション** (Mac) から EZ Vinyl/Tape Converter を開きます。
3. 画面の手順に従い録音の設定を行います。完了したら楽曲を再生するためにPRO100BTのトーンアームをレコード盤へ移動します。
注意：再生しているレコードをモニタリングしたい場合はコンピューターのスピーカーから、PRO100BTのRCA出力端子にパワードスピーカーを接続し聴いてください。
4. 録音が完了したらPRO100BTのトーンアームを上げてアームクリップへ戻します。

再生

取り込んだ音楽ファイルはコンピューターに接続しているスピーカーやヘッドフォンで聴くことができます (PRO100BTはコンピューターの再生デバイス (スピーカー) として設定することはできません)。コンピューターの楽曲を再生する前に、**コンピューターの設定>コンピューターのサウンドカードを既定の再生デバイスに設定する**の項目をご確認ください。

再生中のアナログレコードはコンピューターに接続しているスピーカーか、PRO100BTのRCA出力端子に接続しているパワードスピーカーで聴くことができます。

コンピューターの設定

PRO100BTを既定の録音デバイスに設定するには

- **Windows XP：**スタートメニュー>コントロールパネル (クラシックビューでは**設定>コントロールパネル**)>**サウンドとオーディオデバイス**を開きます。オーディオタブの**録音**で「**USB Audio Codec**」を既定のデバイスとして選択します。右下の「**プロパティ**」の**詳細**タブを開き、既定の形式を 44100 Hz または 48000 Hz に選択します。
- **Windows Vista：**スタートメニュー>コントロールパネル (クラシックビューでは**設定>コントロールパネル**)>**ハードウェアとサウンド>サウンド**を開きます。録音タブより「**USB Audio Codec**」を既定のデバイスとして選択します。右下の「**プロパティ**」の**詳細**タブを開き、既定の形式を 44100 Hz または 48000 Hz に選択します。
- **Windows 7：**スタートメニュー>コントロールパネル>**サウンド**を開きます。録音タブより「**USB Audio Codec**」を既定のデバイスとして選択します。右下の「**プロパティ**」の**詳細**タブを開き、既定の形式を 44100 Hz または 48000 Hz に選択します。

- **Windows 8**：スタートメニューから右下の windows アイコンをクリックし、デスクトップへ移動します。タスクバーの右下の方にスピーカーのアイコンが表示されますので、右クリックし「録音デバイス」を選択します。「USB Audio Codec」に緑のチェックマークが入っていない場合は、右クリックし「既定のデバイスとして設定」を選択します。右下の「プロパティ」の詳細タブを開き、既定の形式を 44100 Hz または 48000 Hz に選択します。
- **Windows 10**：スタートメニュー>コントロールパネル（クラシックビューでは設定>コントロールパネル）>ハードウェアとサウンド>サウンドを開きます。録音タブの「USB Audio Codec」に緑のチェックマークが入っていない場合は、右クリックし「既定のデバイスとして設定」を選択します。右下の「プロパティ」の詳細タブを開き、既定の形式を 44100 Hz または 48000 Hz に選択します。
- **Mac OS X 10.4~10.11**：左上のアップルのマークのアイコンよりシステム環境設定>サウンドの入力タブを開き、USB Audio Codec をデバイスとして選択します。フォーマットは 44100.0 Hz または 48000.0 Hz を選択します。

コンピューターのサウンドカードを既定の再生デバイスに設定するには

- **Windows XP**：スタートメニュー>コントロールパネル（クラシックビューでは設定>コントロールパネル）>サウンドとオーディオデバイスを開きます。オーディオタブの音の再生でコンピューターのサウンドカードを既定のデバイスとして選択します。
- **Windows Vista**：スタートメニュー>コントロールパネル（クラシックビューでは設定>コントロールパネル）>ハードウェアとサウンド>サウンドを開きます。再生タブよりコンピューターのサウンドカードを既定のデバイスとして選択します。
- **Windows 7**：スタートメニュー>コントロールパネル>サウンドを開きます。再生タブよりコンピューターのサウンドカードを既定のデバイスとして設定します。
- **Windows 8**：スタートメニューから右下の Windows アイコンをクリックし、デスクトップへ移動します。タスクバーの右下の方にスピーカーのアイコンが表示されますので、右クリックし「再生デバイス」を選択します。コンピューターのサウンドカードに緑のチェックマークが入っていない場合は、右クリックし「既定のデバイスとして設定」を選択します。
- **Windows 10**：スタートメニュー>コントロールパネル>サウンドを開きます。再生タブよりコンピューターのサウンドカードを既定のデバイスとして設定します。
- **Mac OS X 10.4~10.11**：左上のアップルのマークのアイコンよりシステム環境設定>サウンドの出力タブを開き、内蔵スピーカーを使用している場合は「内蔵スピーカー」、ヘッドフォン出力にヘッドフォンやスピーカーを接続している場合は「ヘッドフォン」を選択します。

トラブルシューティング

操作が上手くいかない場合は下記のトラブルシューティングをご参照ください。

電源をオンにしてもモーターが回転しない：

- プラッターの下のターンテーブルベルトが正しく取り付けられているかをご確認ください。詳細は設定>ターンテーブルベルトを取り付けるの項をご確認ください。

コンピューターに録音をするときは：

- PRO100BTの電源がオンになっていて針がレコードに落ちていることをご確認ください。
- PRO100BTがコンピューターの既定の録音デバイスになっている事をご確認ください。
- コンピューターのスピーカーを通して聴いている場合は、スピーカーがコンピューターの既定の再生デバイスとして選択されているかどうかをご確認ください。
- また、PRO100BTの RCA 出力へパワードスピーカーを接続してみてください。
(Note：RCA 出力はターンテーブルから出力される信号をモニターしており、コンピューターから来る信号をモニタリングしているわけではありません)
- コンピューターと PRO100BTを接続している USB ケーブルを外し、再度接続してみてください。

音楽を再生しても何も聴こえない：

- **アナログレコードを再生している場合：**
 - PRO100BTの電源がオンになっていて針がレコードに落ちていることをご確認ください。
 - PRO100BTの RCA 出力がパワードスピーカーと正しく接続されている事をご確認ください。
- **コンピューター上の音声ファイルを再生している場合：**
 - 再生ソフトのボリュームが上がっている事をご確認ください。
 - コンピューターのボリュームが上がっている事をご確認ください。
 - コンピューターのスピーカーが既定の再生デバイスとして選択されている事をご確認ください。
(PRO100BTはコンピューターの音声の再生デバイスとして使用することはできません)

ターンテーブルを使用するとスピーカーやラップトップでハムノイズが聴こえる：

- **ラップトップで録音をしている場合：**
 - ラップトップをグラウンドの取れる電源（3 芯）と接続してください。
- **スピーカーを通して再生している場合：**
 - スピーカーをグラウンドの取れる電源（3 芯）と接続してください。

レコードが正しいスピードで再生されず、ピッチが高すぎる、および低すぎる：

- レコードに合った回転数（33 回転 / 45 回転）に設定されているかご確認ください。

PRO100BT と接続したい Bluetooth スピーカーが接続されない。

- 30 フィート（約 9m）以内の Bluetooth スピーカーの電源をオフにしてください。最も近い Bluetooth スピーカーとペアリングされます。

Bluetooth スピーカーと接続したが、何も音が聴こえない。

- 再生 / 停止ボタンを持つ Bluetooth スピーカーと接続しており音声が聴こえない場合は再生 / 停止ボタンを押してください。
- PRO100BTの Bluetooth ボタンを押して離し、一度 Bluetooth スピーカーとの接続を解除してください。その後、もう一度ペアリングをし直してください。
- PRO100BTの電源を入れなおし、Bluetooth ボタンを押してペアリングをし直してください。

スマートフォンが PRO100BTと接続できない。

- PRO100BTは Bluetooth 送信機として機能し、PRO100BTで出力する音声を他の Bluetooth スピーカーへ送ることができます。
- Bluetooth 受信機としては機能しないため、スマートフォンで再生した音楽をPRO100BTに接続して いるヘッドフォンやスピーカーで聴くことはできません。

Bluetooth LED の点滅が停止しない。

- 一度 Bluetooth ボタンを押すと、PRO100BTは近くの Bluetooth スピーカーを 5 分間探しにいきます。点滅を停止したい場合は PRO100BTの電源を入れなおしてください。

付録

技術仕様

ターンテーブル駆動方式：	ベルトドライブ方式
モータータイプ：	アイソレーテッド DC モーター
スピード：	33-1/3、45回転
S/N 比：	64dB (A-weighted、20kHz、LPF)
出力レベル：	2.4mV (プリアンプオフ)、149mV (プリアンプオン)
フォノプリアンプゲイン：	34dB (公称)、RIAA イコライズド
プリアンプ：	スイッチ切り替え式
ワウフラッター：	< 0.25% (weighted) @3kHz (JIS)
USB オーディオ：	44.1~48kHz、16bit、USB1.1
交換針：	Numark GTRS
電源：	電源アダプター付属 (DC12V、500mA)
出力端子：	RCA 端子
サイズ：	約 420 x 117 x 357mm (W x D x H)
重量：	約 2.8kg

仕様は断りなく変更になる場合がございます。

商標およびライセンス

Ion Audioは、inMusic Brands, Inc., の商標で、米国およびその他の国々において登録されています。

Bluetooth とロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、Ion Audioはライセンスに基づいて使用しています。

Mac、および OS X は、Apple Inc., の商標で、米国およびその他の国々において登録されています。

Windows は、米国およびその他の国々において Microsoft Corporation の登録商標です。

その他すべての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品を取替える場合。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- inMusic Japanは、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づきinMusic Japanが負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japanでのみ行われるものとします。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマー・サポートへご相談ください。

保証書	
製品名:	
製造番号:	
ご購入日:	
保証期間:ご購入日から一年間	
お客様	販売店名
お名前:	ご住所:
ご住所:	
お電話:	お電話:

inMusic Japan株式会社 カスタマー・サポート

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23 オーク南麻布ビルディング6F

お問い合わせ: 0466-86-9505 受付時間 9:30 -12:00 13:00 -17:30 (月~金曜日・祝祭日は除く)

- ・ 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- ・ 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- ・ 本書は日本国内においてのみ有効です。